

様式第 2 号

指定事業（指定工場等）協議書

年 月 日

池 田 市 長 殿

TEL

申請者住所

氏 名

池田市環境保全条例第 20 条の規定により、下記の指定事業（指定工場等）
実施について協議します。

事業主等	事業主の住所氏名	TEL					
	設計者の住所氏名	TEL					
	施工者の住所氏名	TEL					
指定工場等の概要	敷地の地名地番	池田市		丁目	番地		
	用途地域等			敷地面積	m ²		
				作業場床面積	m ²		
	業種（原材料名）			従業員数	名		
	主要生産品目 または加工の種類			作業時間	時～ 時		
	定格出力 の合計	KW	汚水の最大 排水日量		液体燃料最大 使用日量		
	工事の期間	着工		年 月 日	～完了	年 月 日	
関係住民	周知説明を 要する住民数	土 地 者	建 築 物 者	占 有 者			
	(規則で定める 範囲の住民数)	名	名	名			
説明会等	実施日時	年 月 日		他 回実施			
	出席者数	事業主側		名	関係住民側		名

様式 (ハ)

指 定 事 業 環 境 保 全 調 書

年 月 日

池 田 市 長 殿

事業主 住 所

TEL

氏 名

事 業 名	敷 地	事 業 区 分
	町 名	1 開 発 行 為
	地 番	2 指 定 工 場 等
		3 指 定 建 築 物

事 前 環 境 調 査	環 境 保 全 計 画
建 設	1 一宅地区画面積 $m^2 = \text{敷地面積 ()} \div \text{戸数 ()}$
	2 道路の建設 接続道路の種類 帰属する新設道路の有・無 主要道路の幅員 (歩車道の幅員) m
	3 公園・緑地の整備 公園面積 m^2 (敷地に占める割合 %) 植栽面積 m^2 (敷地に占める割合 %)
	4 日照の確保 適合している建築基準法第56条の2の基準 日影図：別図
	5 給水施設 引込管口径 mm 管種 受水槽の有・無及び槽数 受水槽の規模の算定
	6 排水施設 汚水量の算定 汚水管の口径 雨水量の算定 雨水排水路の改修の有・無 水利権者との調整 既設下水道と当該地区との関係
	7 その他の公益・公共施設の建設

安 全	8 駐車場・交通安全施設	別紙2 駐車施設・交通安全施設設置計画書
	9 工事中の交通安全対策	
環 境 ・ 公 害	10 ばい煙等の処理の方法	別紙3 ばい煙等の処理の方法
	11 粉じんの処理の方法	別紙4 粉じんの処理の方法
	12 汚水等の処理の方法	別紙5 汚水等の処理の方法
	13 悪臭の防止の方法	別紙6 悪臭の防止の方法
	14 騒音・振動の防止の方法	別紙7 騒音又は振動の防止の方法
	15 産業廃棄物の種類及び処理の方法	別紙8 産業廃棄物の種類及び処理の方法
	16 工事中の公害防止	
	17 塵芥集積関係	ごみ集積施設面積 水道栓の有・無 排水施設の状況
18 消防関係	消防水利計画	
19 その他 (電波障害等)		

別紙2

駐車施設・交通安全施設設置計画書

年 月 日

池田市長殿

住所

氏名

事業主の住所氏名 (法人の場合は代表者)		住所 氏名		Tel	
建築物の概要	名称				
	所在地				
	業種・規模等		住宅総戸数	戸	
	敷地面積		m ²	建築面積	m ²
	建築延床面積		m ²	売場・作業場面積	m ²
駐車施設の状況	自動車駐車場面積 (台数)		自転車駐車場面積 (台数)		駐車場面積合計
	m ² 台		m ² 台		m ²
	場所	敷地内 敷地外	敷地 外の時	所在地 所有者等の住所 氏名	(敷地からの距離) m
	駐車施設の床又は地表		未舗装・簡易・アスファルト舗装・コンクリート舗装・その他()		
	駐車施設の周囲		ブロック塀・フェンス・生垣・その他 () (高さ m)		
	洗車設備の有無				
	散水設備の有無				
区画線の有無					
その他の施設					

交通安全施設	防護柵	カ所 (延長 m・高さ m)	
	道路反射鏡	カ所 (1面鏡 基・2面鏡 基)	
	街灯 (防犯灯)	カ所 (W× 灯・ W× 灯)	
	区画線	種類	延長 m 道路幅員 m
状況	歩道	延長 m 幅員 m	
		形態	マウンドアップ・縁石・柵・その他()
	その他の安全施設		
開発区域内の道路		舗装・幅員 m・延長 m	
実施計画図		別 図	

様式（ロ）

意 見 書

年 月 日

殿

住 所

氏 名

池田市環境保全条例第 20 条に規定する指定事業「 」

については、下記の事項に関しご検討ください。

記

意 見	
理 由	

指定事業事前公開に係る標識等の状況（写真）

様式（二）

標識の設置を証するための写真（設置年月日）
現 況 写 真（撮影年月日）

様式（ホ）

誓 約 書

今般の池田市 丁目 番地における池田市環境保全
条例の規定に係る指定事業 _____の施工に関
しては関係法令及び池田市条例を遵守することはもちろんのこと、本工事の施
工前、施工中及び工事完了後であっても、附近住民等から本事業に関する苦情、
紛争その他のトラブルが生じたときは、当方の責任において速やかにこれを処
理解決することを誓約いたします。

年 月 日

池 田 市 長 殿

事業主 住所
氏名 印

設計者 住所
氏名 印

施工者 住所
氏名 印

指 定 工 場 等 事 業 概 要 書

工場等の名称及び 代表者の氏名					
工場等の所在地		池田市			
工場等の使用開始 予定年月日				施設の使用開始 予定年月日	
施設等 を 設置 する 建 築 物	建築物の名称				
	用 途				
	階数, 高さ, 構造				
	建築面積 (㎡)				
	床面積 (㎡)				
	作業場面積 (㎡)				
主 た る 施 設	施設番号				
	施設の種 類 名称及び形式				
	用 途				
	定 格 出 力 (KW)				
	台 数				

燃料の種類、使用量	A 重油	灯 油	() ガ ス	そ の 他 ()	計 (重油換算値)
	リットル/日	リットル/日	リットル/日	リットル/日	リットル/日
いおう含有率 (%) 及 び 比 重					
使用 水量 等	用 水 の 種 類 ・ 量		用 水 の 種 類 ・ 量		
	上 水 道	m ³ /日	作 業 排 水	m ³ /日	
	地 下 水	m ³ /日	冷 却 水	m ³ /日	
		m ³ /日		m ³ /日	
	計	m ³ /日	計	m ³ /日	
作 業 工 程 又 は 営 業 内 容					
そ の 他 参 考 事 項					

ばい煙等の処理の方法

処理施設の施設番号				
発生施設の施設番号				
処理施設の種類 名称及び形式				
処理施設の構造			別図	別図
処 理 条 件	送風機の前動機出力 (KW)			
	洗浄液の種類及び量 (ℓ/min)			
	排 出 ガ ス の 量 (N m ³ /h)	最 大		
		通 常		
	排 出 ガ ス の 温 度 (°C)	処 理 前		
		処 理 後		
	排 出 ガ ス の 圧 力 (mm Aq)	処 理 前		
処 理 後				
その他の処理条件				
ば 及 い び 煙 量 等 又 の は 種 濃 別 度	い お う 酸 化 物 の 量 (N m ³ /h)	最 大	処 理 前	
		最 大	処 理 後	
	ば い じ ん の 濃 度 (mg/N m ³)	通 常	処 理 前	
		通 常	処 理 後	
			処 理 前	
			処 理 後	
使 用 状 況	1日の使用時間 及び使用日数等			
	季節変動			
排出口の実高さ (m)				
排出口の頂上口径 (m)				
陣傘・フード等の有無				
排出速度 (m/S)				
排出口から敷地境界線 までの最短水平距離 (m)				

備考 1 ばい煙処理施設の構造概要図を添付すること。

粉じんの処理の方法

発生施設の施設番号			
施設の名称・種類・形式			
規模	堆積場の面積 (m ²)		
	粉粒塊輸送用コンベアの輸送能力 (t/h)		
	原動機の定格出力 (KW)		
	セメントサイロの容量 (m ³)		
堆積物又は運搬物の種類及び量 (t/月)			
粉じんの処理の方法	内部に粉じん発生施設を設置している建築物の概要		
	集じん装置	集じん装置の種類及び形式	
		集じん機の効率 (%)	
		送風機の原動機の定格出力 (KW)	
	防じんカバーの設置状況		
	その他の方法		

- 備考 1 粉じんを発生する施設及び粉じん処理施設の構造概要図を添付すること。
- 2 その他の方法の欄には、散水、薬剤散布、締固め等の方法及びこれら実施の量、実施頻度等を記載すること。

汚 水 等 の 処 理 の 方 法

処理施設の施設番号		
処理施設の施設名		
施設の種類、形式、構造 主要寸法及び能力		
1日の使用時間、回数		
消耗資材の用途並びに 用途別使用量		
残渣の量及びその処理方法		
公共用水域への排出方法		
その他参考事項		

備考 1 汚水の処理系統図を添付すること。

2 汚水処理施設の構造及び主要寸法については、詳細な図面を添付すること。

悪 臭 の 防 止 の 方 法

発生施設の施設番号		
施設の名称・種類 並びに形式		
能力・規模		
1日の使用時間		
悪 臭 の 防 止 の 方 法	発 生 源 対 策	
	建 物 対 策	
	そ の 他 の 対 策	

備考 「悪臭の防止の方法」の欄には、発生源における脱臭装置の設置、悪臭の漏れない建物の構造とする等悪臭の防止に関して講じようとする措置の概要を記入すること。

騒音または振動の防止の方法

発生施設の施設番号				
施設の名称．形式				
能力．規模				
使用 の 方 法	1日の使用時間 及び使用回数	時～ 時 時間／回 回／月～ 回／月	時～ 時 時間／回 回／月～ 回／月	時～ 時 時間／回 回／月～ 回／月
	季節変動			
騒音又は振動 の防止方法				

産 業 廃 棄 物 の 種 類 お よ び 処 理 方 法

産 業 廃 棄 物 の 種 類					
生 成 の 過 程 及 び 含 有 物 質 の 名 称 . 成 分 等					
生 成 量 (1 月 当 た り)					
処 理 方 法	自 家 処 理	処 理 施 設 の 種 類 . 名 称 . 型 式 . 能 力			
		処 理 後 の 残 査	量 (1月当たり) 処 理 方 法		
	委 託 又 は 売 却 処 理	処 理 に 要 す る 費 用 (円 / 月)			
		処 理 方 法 の 概 要		別 添	別 添
そ の 他 の 処 理	受 託 者 ま た は 買 取 者 の 氏 名 (名 称) . 住 所				
	受 託 者 ま た は 買 取 者 の 処 理 の 方 法				
	委 託 費 用 ま た は 売 却 代 金				
処 理 方 法 の 割 合			自 家 処 理		
			委 託 又 は 売 却 処 理		
			そ の 他 の 処 理		
備 考					